

第 13 回腸内細菌学会のご案内

日 時：平成 21 年 6 月 11 日(木)・12 日(金)

会 場：北里大学 薬学部 「コンベンションホール」(東京都港区白金 5-9-1)

会 長：高野 俊明(カルピス(株))

参加費：会員 6,000 円 一般 7,000 円 学生 2,000 円(事前登録)

会員 7,000 円 一般 8,000 円 学生 2,000 円(当日登録)

(予稿集会員無料配布、当日別売 1,000 円)

お問い合わせ：財団法人 日本ビフィズス菌センター事務局

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-24-12

TEL 03-5319-2669 FAX 03-5978-4068 e-mail jbf@ipec-pub.co.jp

メインテーマ：腸内フローラと消化管 「第二の脳」の機能研究の新展開

学会スケジュール

<6月11日(木)>

- 9:10~ 開会の挨拶
- 9:20 ~ 15:00 一般講演発表
- 15:20 ~ 15:25 日本ビフィズス菌センター研究奨励賞授賞式
- 15:25 ~ 16:15 受賞講演
- 16:30 ~ 17:20 特別講演 1

「Molecular Analysis of Commensal Microbial-Host Cross-Talk in the Intestine」
Andrew Neish (Emory University School of Medicine)

17:50 ~ 19:30 懇親会(懇親会費 2,000 円)

<6月12日(金)>

- 9:30 ~ 10:20 特別講演 2
「腸は考える 回想と展望」 藤田恒夫(新潟大学名誉教授)
- 10:30 ~ 12:30 シンポジウム 1
テーマ『腸内フローラ研究を見据えた腸管機能研究の新たな展開』
 - ・「培養細胞を用いた in vitro 実験から見えてくる機能」
清水 誠(東京大学大学院農学生命科学研究科)
 - ・「消化管短鎖脂肪酸受容体の発現様式とその生理作用」
桑原 厚和(静岡県立大学大学院環境科学研究所)
 - ・「消化管におけるグルタミン酸シグナルの役割」
鳥居 邦夫(味の素(株)ライフサイエンス研究所)
 - ・「消化管平滑筋層とカハールの介在細胞の発生」 鳥橋 茂子(名古屋大学医学部)

14:00 ~ 16:00 シンポジウム2

テーマ『腸内フローラは神経機能にどの様に影響するか?』

- ・ 「セロトニンと消化管機能」 藤宮 峯子 (札幌医科大学医学部)
- ・ 「乳酸菌の腸内投与による自律神経活動と生理機能の変化」
永井 克也 (大阪大学名誉教授)
- ・ 「ストレスと腸内フローラ」 須藤 信行 (九州大学大学院医学研究院)
- ・ 「腸内フローラと睡眠: 便通状態と睡眠健康の関係を中心に」
小野 茂之 (花王(株)ケアビューティ研究所)

16:00 ~ 16:10 閉会の辞

会場へのアクセス

【渋谷駅】 東口下車 都バス「田87」系統 田町駅行15分 北里研究所前下車

【広尾駅(地下鉄日比谷線)】天現寺橋方面(出口1, 2番)下車 徒歩10分

【恵比寿駅(JR・地下鉄日比谷線)】東口下車 徒歩15分または都バス「田87」系統
田町駅行7分 北里研究所前下車

【田町駅(JR), 三田駅(都営地下鉄浅草線・三田線)】三田口下車 都バス「田87」
系統 渋谷駅行15分 北里研究所前下車

【白金高輪駅(地下鉄南北線・三田線)】恵比寿方面下車徒歩10分

第13回腸内細菌学会 URL

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jbf/meeting/index.shtml>